

熱分析(DSC、TG-DTA) 機器研修会のご案内

～分析機器紹介と測定の実演～

日時:平成31年1月29日(火) 13:00～16:30

場所:久留米リサーチセンタービル 2階研修室 B

(実演:研究棟1階オープン・ラボ 物性実験室)

【開催概要】

定員:10名

参加費:1,000円

講師:株式会社日立ハイテクサイエンス 平手 清二 氏

内容とスケジュール:13:00～15:00 熱分析の原理

15:10～16:30 実機を用いた測定・解析等の実演

【装置概要】

示差走査熱量計(DSC)

試料及び基準物質で構成される試料部の温度を、一定のプログラムによって変化させながら、その試料と基準物質との温度差を、温度の関数として測定する装置です。試料の融解、ガラス転移温度、結晶化、硬化挙動から比熱測定、酸化誘導時間/酸化開始温度測定まで様々な目的に用います。



- ・温度範囲: $-150\sim 725^{\circ}\text{C}$
- ・昇温速度: $0.01\sim 100^{\circ}\text{C}/\text{min}$
- ・測定方式: 熱流束型
- ・オートサンプラー: 最大 50 組

示差熱熱重量同時測定装置(TG/DTA)

試料の温度を一定のプログラムによって変化または保持させながら、試料の質量を温度または時間の関数として測定する装置です。また熱重量測定と示差熱分析とを組み合わせ、単一の装置で同時に測定可能です。試料の酸化、還元、分解挙動、耐熱性の評価、付着水や結晶水の定量、灰分量など様々な目的に用います。



- ・温度範囲: 室温 $\sim 1,100^{\circ}\text{C}$
- ・昇温速度: $0.01\sim 100^{\circ}\text{C}/\text{min}$
- ・天秤方式: 水平差動型
- ・オートサンプラー: 最大 30 組

FAX 0942-37-6119 オープン・ラボ 宛

熱分析機器研修会 参加申込書

下記にご記入又はお名刺を貼付けの上、FAXにてお申し込み下さい。

会社名		
住所	〒	
連絡先	(TEL)	(FAX)
氏名		
所属・役職名		
E-mail		
現在の業務内容		

申込締切：平成31年1月22日(火) ※定員となり次第、締め切ります

【申込み・問合せ】 株式会社 久留米リサーチ・パーク 研究開発部 中村
〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1番1号
TEL：0942-37-6150 FAX：0942-37-6119

アクセス：http://www.krp.ktarn.or.jp/008_Access/index.html



西鉄久留米駅より約10分

以下のいずれかのバスに乗車。

- ・行先番号23番バス「田主丸駅前」に乗車
- ・「ゆめタウン久留米」もしくは「土木事務所前」に乗車(行先番号なし)

JR久留米駅より約20分

- ・行先番号23番バス「田主丸駅前百年公園善導寺(普通)」に乗車
- ・降車バス停「百年公園」